

令和5年「看護の日・看護週間」の取り組みを実施しました

5月12日は「看護の日」です。国際的には、近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ「国際看護師の日」が制定され、日本では、平成2年看護の心、ケアの心、助け合いの心を育むきっかけになるように、「看護の日」が制定されました。毎年、「看護の日」を含む週の日曜日～土曜日は「看護週間」とされ、全国各地で看護の日・看護週間に関連した取り組みが行われています。

本院看護部は、令和5年5月9日～12日の間に、外来患者さん・入院患者さんへ、看護の心が皆様に届くことを願い、看護部キャラクターのロゴマーク付きの文具などを配布しました。



カラフルなマカロンふせんやボールペンなどのグッズを配布



“徳島大学病院内美容室”ころのさと“LUCE”がオープンしました

令和5年3月末から休止となっていた院内美容室について、令和5年4月21日に新たにころのさと LUCE(ルーチェ)がオープンしました。医療的ケアなどが必要な方でも対応できる美容室となっており、医療用ウィッグや頭皮・爪・まつげケアなどの治療に係る外見ケアの相談にも応じています。

ころのさと LUCE

場所：徳島大学病院東病棟6階

営業時間：水曜日・金曜日

9:00～17:00(休診日除く)

TEL：088-633-9396(予約・相談の受付は月～金曜日9:00～15:00まで受付)



“ホスピタルギャラリー be「耳を澄ますように見る」展”を開催しています

本院では武蔵野美術大学との共同研究により、「美術」と「医術」のコラボレーション、「美(b)」と「医(e)」のコラボレーションとして、ホスピタルギャラリー beを西病棟1階に設置し、県内作家の作品や武蔵野美術大学の学生作品を展示しています。

令和5年4月24日から令和5年8月26日の期間、美術作家 早瀬 太亮氏による「耳を澄ますように見る」展を開催しています。早瀬氏は、美術館やギャラリーでの作品展だけではなく、病院での作品展示も活発に行われている作家です。本院にお越しの際は、是非ご覧下さい。



期間：令和5年4月24日(月)～令和5年8月26日(土)

場所：ホスピタルギャラリー be(西病棟1階ロビー) 協力：武蔵野美術大学

市民公開講座等のご案内

■「徳島大学のエキスパートが語るwithコロナ時代の健全なライフスタイル」基調講演「COVID19の経験から“今”を健康に過ごす工夫～感染症専門医の立場から～」

講師：東 桃代

(徳島大学病院 感染制御部 准教授)

講演1、2、3：徳島コホート研究から見てきた皆さんの未来などをご紹介します。

【日時】令和5年7月9日(日) 13:00～15:00(受付12:30～)

【場所】大塚講堂(蔵本キャンパス内)

【参加費】無料

【問い合わせ】糖尿病対策センター Tel：088-633-9679



治療を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)あるいは医療機器を用いた治療を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品や医療機器としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、お気軽にお問い合わせください。

- 肺がん
- 腎細胞がん
- 肝細胞がん
- 筋層浸潤性膀胱がん
- 乳がん
- 多発性骨髄腫
- 心性浮腫(うっ血性心不全)
- 小児2型糖尿病
- てんかん
- 統合失調症
- 間質性膀胱炎
- 慢性線維化性間質性肺疾患
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)
- ALアミロイドーシス
- 金属パネルアレルギー

ご協力
お願いします。



問合せ：総合臨床研究センター
tel.088-633-9294